

箱庭療法学研究 第26巻 特別号『震災後のこころのケア』

こころのケア活動のための支援金のお願い

すでにご承知のとおり、当学会は、東日本大震災後ただちに、一般社団法人日本ユング派分析家協会と合同で震災対策ワーキンググループを立ち上げ、被災地の小中学校への訪問や病院での事例検討会、現地で働く臨床心理士を対象とした箱庭制作実習研修会等を通して、「ケアする人」をケアする活動を続けて参りました。

このたび、その活動の記録を、「箱庭療法学研究第26巻特別号」として発刊し、当ワーキンググループ委員による論考・報告をはじめ、被災地の小中学校の教員や臨床心理士から寄せられたコラム、病院で働く臨床心理士、スクールカウンセラー等による事例論文や詳細な活動経過のレポートを通して、会員の皆さまに被災地の現状やこれまでの活動の経緯をお伝えできる運びとなりました。ぜひご一読ください。

また、当学会会員も含めた現地の皆さまから寄せられる、当ワーキンググループの活動継続を要望する声はいまだ強く、今後も長期的にこころのケア活動に取り組んでいきたいと考えておりますが、そのためには、財政的な基盤を確保することが必要です。

このような趣旨から、当ワーキンググループでは、この特別号の刊行を機会に、学会員の皆さま方からのご支援を改めてお願いすることといたしました。皆さま方には、これまでのご理解・ご協力に深く感謝するとともに、さらなるご支援を賜りますようここにお願い申し上げます。

支援金のお申し込み方法

- ・ 1口2,000円からお願いしております。
- ・ 本号に挟み込みました郵便口座振替用紙をご利用ください（なお、この用紙は、年会費振込用ではありませんので、くれぐれもご注意ください）。
- ・ 下記の口座もご利用いただけます。

郵便振替口座

口座番号：00910-6-165173

加入者名：一般社団法人 日本箱庭療法学会

三井住友銀行口座

口座番号：三井住友銀行 京都支店（496） 普通 8776954

口座名：箱庭ユング震災対策ワーキンググループ

日本箱庭療法学会・日本ユング派分析家協会合同震災対策ワーキンググループ
委員長 河合俊雄